

第三學年女子用

高等小學國語書
本方手

文部省

広島大学図書

2000301942

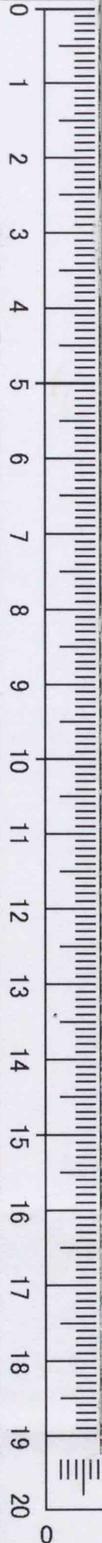


文庫

0

936

1942



Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

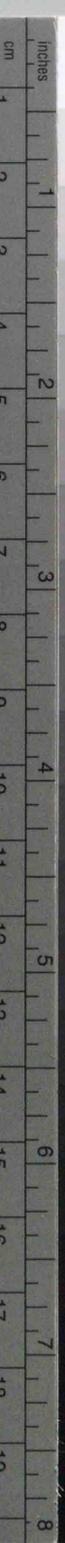
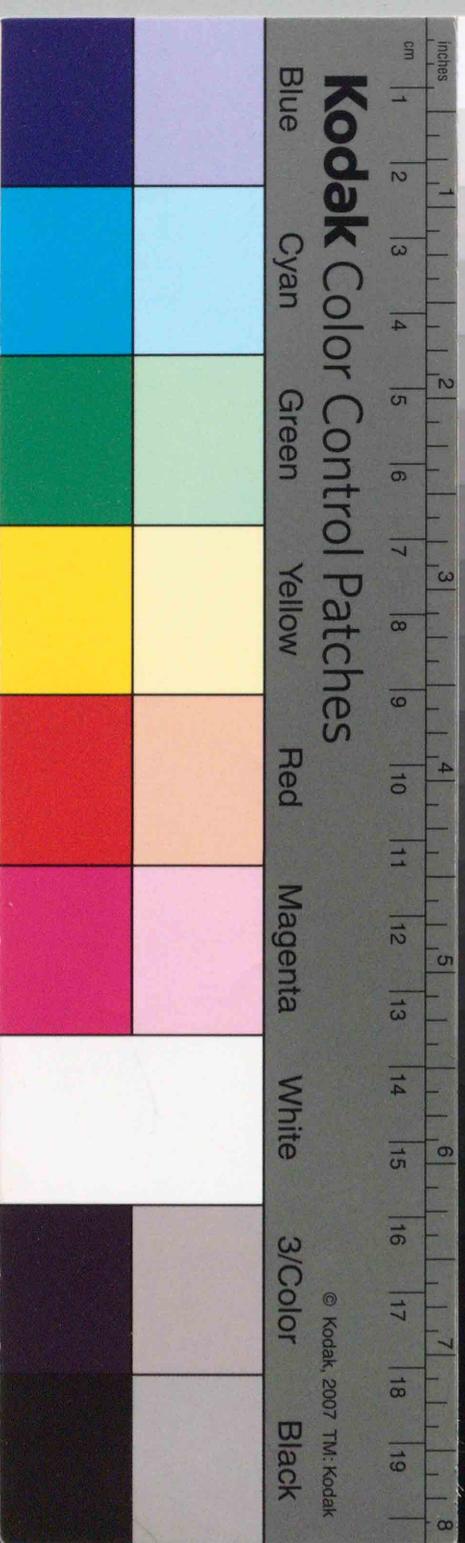


© Kodak, 2007 TM: Kodak

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak



41154

教科書文庫

4
1720
32-1936
200030
1942

1937

資料室

375.9
No. 14

教科書文庫

4

720

32-1936

2000301942

第三學年女子用

高等國語書
小學書
方手本



文 部 省

広島大学図書

2000301942



廣
大
學
書
庫
印



凡 例

一、本書ノ漢字ハ、古人ノ筆蹟、世間ノ慣用等ヲ參酌シテ、書寫ニ便ナル體ヲ選ベリ。タメニ字典ニ載スル所ノモノト體ヲ異ニセルモノモ少カラザルヲ以テ、別ニ字典所載ノ體ヲ掲ゲテ之カ異同ノ比較ニ資セリ。
一、本書ハ、毎卷、和漢古人ノ名筆ヲ選ビ、鑑賞資料トシテ卷末ニ附載セリ。

海、暗、三、山、雨、

花、明、五、嶺、春。

(唐詩選ニ據ル)

高國女三

高國女三

海 暗 三 山 雨

花 明 五 嶺 春

戶庭無塵雜

虛室有餘閑

戶庭無塵雜

虛室有餘閑

(陶淵明集二據ル)

高國女三

あまはさけ海はあせ

なむよなりとも

君にふたごゝろ

わがあらめやも

源實朝

やまはさけ海はあせ

なむよなりとも

君にふたごゝろ

わがあらめやも

源實朝

わか葉の色が目ざめるばかり
 美しくなりました皆様おか
 はりはございませんか裏の小藪の
 筍少々今日別便で御送り申し
 上げました御笑味下さいますれば
 嬉しく存じます

わか葉の色が目ざめるばかり
 美しくなりました皆様おか
 はりはございませんか裏の小藪の
 筍少々今日別便で御送り申し
 上げました御笑味下さいますれば
 嬉しく存じます

祭 祀 舞 樂 素

朴 優 美 高 雅

祭 祀。 舞 樂。 素

朴。 優 美。 高 雅。

朝與仁義生

夕死復何求

朝 與 仁 義 生

夕 死 復 何 求

(陶淵明集二據ル)

花の雲鐘は上野か

浅草かはせを

五月雨の降りのかし

てや光堂芭蕉

花の雲鐘は上野か

浅草かはせを

五月雨の降りのかし

てや光堂芭蕉

夏日青林裏

高臥共賦詩

夏 日 青 林 裏

高 臥 共 賦 詩

(良寛詩集三據ル)

金 融。 調 節。 商
品。 證 券。 管 理。
運 用。 委 託。

金 融 調 節 商

品 證 券 管 理

運 用 委 託

葦破れは霧不斷の

香成るも扉落ちては

月常住の燈をかゝぐ

葦破れは霧不斷の

香をたき、扉落ちては

月常住の燈をかゝぐ。

(和漢朗詠集三據ル)

庭の若草茂り合ひ青柳
 糸を亂りつゝ池の浮草は波
 に漂ひて錦を曝すかとお
 やまたる。中島の松にかゝれる
 藤波の紫に咲ける色青

庭の若草茂り合ひ青柳
 糸を亂りつゝ池の浮草は波
 に漂ひて、錦を曝すかとお
 やまたる。中島の松にかゝれる
 藤波の、紫に咲ける色青

葉まじりの遅櫻初花
 よりも珍しく岸の山吹咲
 亂れ、八重立つ雲の絶間よ
 り、山ほとゝぎすの一聲も、
 君の御幸を待顔なり。

葉まじりの遅櫻初花
 よりも珍しく、岸の山吹咲
 亂れ、八重立つ雲の絶間よ
 り、山ほとゝぎすの一聲も、
 君の御幸を待顔なり。

(平家物語三據ル)

鈴蟲はふり出で
 鳴く聲のうつくし
 ければ物ねたみせ
 られて齡の短きな

鈴 蟲 は ふ り 出 で 、
 鳴 く 聲 の う つ く し
 け れ ば 物 ね た み せ
 ら れ て 齡 の 短 き な

めりとうなづかる。松
 蟲も同じことなれど
 名と實と伴なはね
 ばあやしまるゝぞかし。

めりとうなづかる。松
 蟲も同じことなれど
 名と實と伴なはね
 ばあやしまるゝぞかし。

(一葉全集二據ル)

蒼苔路滑僧

歸寺紅葉聲

乾鹿在林

蒼	苔	路	滑 <small>ラカニシテ</small>	僧
歸 <small>ル</small>	寺 <small>ニ</small>	紅	葉	聲
乾 <small>イテ</small>	鹿	在 <small>リ</small>	林 <small>ニ</small>	

(和漢朗詠集ニ據ル)

いでまして 歸ります

日のなしときく

けふのみゆきに

あふぞかなしき

(乃木静子ノ作ニ據ル)

高國女三

いでまして 歸ります

日のなしときく

けふのみゆきに

あふぞかなしき

客歲二月上旬聯合艦隊ガ
大命ヲ奉シテ出征シタル以來
茲ニ一年有半。其ノ間海陸
ノ交戰、皇軍勝利ヲ獲ゼ
ルコトナク、今日復^び和平ノ

客歲二月上旬聯合艦隊ガ
大命ヲ奉シテ出征シタル以來
茲ニ一年有半其ノ間海陸
ノ交戰皇軍勝利ヲ獲ゼ
ルコトナク今日復^び和平ノ

秋ニ遇ヒ、臣等犬馬ノ勞ヲ了ヘ
テ、大轟ノ下ニ凱旋スルヲ得タリ。
是ニ大元帥陛下御威徳
ノ然ラシムルモノニシテ、臣等ノ終
始感激措ク能ハザル所ナリ。

(東郷聯合艦隊司令長官海軍經過奉告ニ據ル)

秋ニ遇ヒ臣等犬馬ノ勞ヲ了ヘ
テ大轟ノ下ニ凱旋スルヲ得タリ
是ニ大元帥陛下御威徳
ノ然ラシムルモノニシテ臣等ノ終
始感激措ク能ハザル所ナリ

笠_レ 重_レ 吳 天_レ 雪_レ

鞋_レ 香_レ 楚 地_レ 花。

(禪林句集三據ル)

笠重吳天雪

鞋香楚地花

風	蕭々	と	し	て	易
水	寒し。	壯	士	一	た
び	去	つ	て	復 <small>また</small>	還 <small>かへ</small>
ず。					ら

(卷解ニ據ル)

高國女三

風蕭々として易

水寒し壯士一た

び去つて復還ら

ず

おほ空は梅の匂ひに

霞みつゝくもりも

はてぬ春の夜の月

藤原定家

おほ空は梅の匂ひに

霞みつゝくもりも

はてぬ春の夜の月

藤原定家

花は盛りに月は隈なき
をのみ見るものは雨に
向ひて月を戀ひたれこ
めて春の行方知らぬも
なほあはれに情深し。

(徒然草二據ル)

高國女三

22

高國女三

花は盛りに月は隈なき
をのみ見るものは雨に
向ひて月を戀ひたれこ
めて春の行方知らぬも
なほあはれに情深し

三十二

昨夜東風入武陽

陌頭楊柳黃金色。

(李太白集二據此)

高國女三

昨夜東風入武陽

陌頭楊柳黃金色

傳小野道風書 秋萩帖

けさのあらしさむく
もあるかなあしひき
(のやまさしくもりゆきそふるらし)

傳藤原行成書 關戸本古今和歌集

よみひとしらす
こそこのなつなきふるしてし
ほととぎすそれがあらぬかこゑ
のかはらぬ

高國女三

高國女三

けさのあらしさむく
もあるかなあしひき

よみひとしらす

こそこのなつなきふるしてし
ほととぎすそれがあらぬかこゑ
のかはらぬ

唐虞世南書 孔子廟堂碑

仁獸非時鳴鳥
弗至哲人云逝

陳智永書 寶墨軒本真草千字文

資父事君曰嚴
與敬孝貴竭力
忠則盡命

高國女三

高國女三

仁獸非時鳴鳥
弗至哲人云逝

資父事君曰嚴
與敬孝貴竭力
忠則盡命

昭和十一年九月十八日修正印刷
昭和十一年九月廿一日修正發行
昭和十一年九月廿二日翻刻印刷
昭和十二年一月十八日翻刻發行

高等小學國語
書本 第三學年女子用

臨時定價金九錢七

著作權所有

發行者兼

文 部 省

昭和十一年九月廿六日
文部省檢査日

東京市王子區堀船町一丁目八百五十七番地
翻刻發行 東京書籍株式會社
兼印刷者代表者 石 川 正 作

東京市王子區堀船町一丁目八百五十七番地
印刷所 東京書籍株式會社工場

東京市王子區堀船町一丁目八百五十七番地
東京書籍株式會社

發行所



教科
32
2000